

おかげさま

原中学校便り75号

R2.2.10

新生徒会発足・生徒会引継ぎ



生徒会長 村木 諒佑

私は、これからの一年間、原中の生徒会をより良いものにするために「あいさつ」を一番大切にしていこうと思います。なぜなら、僕が目指す「明るい原中」の「明るい」は、全校が元気にあいさつをして、毎日を明るく過ごせることにつながるからです。そして、まだまだ分からないことばかりですが、今の三年生が築いた生徒会を自分達の代でもっと良い生徒会にするために、様々な企画を立て、様々なことに挑戦していきます。そして一年後に原中がより良い学校になったと思えるように頑張っていきます。

男子副会長 行田 煌惺

三年生から生徒会を引き継ぎいよいよ自分たちが生徒会を引っ張っていくという実感が湧いてきました。まだ分からないことも多くありますが、自分が公約に上げた学年間わず仲が良い学校にできるように全力で活動していきたいと思っています。

そして、全校の皆さんが積極的に活動に参加するような学校にしたいと思います。今年一年よろしく願います。

女子副会長 小谷 沢音

私が生徒会活動で大切にしたいことは「意見の発信」です。全校一人一人が自分の考えをもち、その意見を生徒会に反映したいと思っています。生徒会には強いイメージを持っている人が多いと思いますが、あいさつや集会などから親しみやすい生徒会をつくっていききたいです。よりよい生徒会にするために、ご協力をお願いします。

長野県中学校・全国中学校スケート大会

□県中スケート

1/6・7 長野市Mウェアブ

2-1 佐々木 凜	500m×2	1:33.01(16位)
	1000m	1:31.09(17位)
2-1 行田 煌惺	500m×2	1:30.73(15位)
	1000m	2:45.30(23位)
2-2 宮坂美紅	1500m	2:14.33(8位)
	3000m	4:37.87(5位)

□全中スケート

2/1・4 長野市Mウェアブ

2-1 佐々木 凜	500m	43.32(予選敗退)
	1000m	1:26.42(〃)
2-1 行田 煌惺	500m	43.32(予選敗退)
	1000m	1:28.71(〃)
2-2 宮坂美紅	1500m	2:11.28(13位)
	3000m	4:32.27(8位)

生徒会長	書記	代議	清美	放送	図書	広報
村木 諒佑	林 秀一郎	樋川 希	東山 将大	上月 仁心	北村 まる	長濱愛里咲
	小口 玲奈	篠原 弓佳	大内あいら	日達 羽流	柏原 ひな	岡戸 優虎
副会長	会計	規律	健康	福祉	企画	環境
行田 煌惺	坂口 颯	仁城 楓	宮坂 美紅	後藤 恵奈	正木 陽太	須藤 瑠菜
小谷 沢音	鎌倉 珠莉	行田 遥果	牛山留衣愛	高橋 正枝	川池 蒼	今井 駿佑

令和元年度

全国学力・学習状況調査の結果について

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果・分析をお知らせします。今回の調査は、国語と数学のそれぞれで知識・技能(基礎・基本)と思考・判断・表現力(活用力)を一体的に問う内容になったこと、英語で筆記以外に「聞くこと、話すこと」の検査があったことが特徴でした。本校と全国との平均正答率を比較しますと、どの教科においても全国平均並み、もしくは上まわるという結果になりました。各教科における評価(成果と課題)は以下の通りです。

国語

「文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える力」「語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する力」において、高い数値を示しました。課題としては「相手に分かりやすく伝わる表現について理解すること」「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと」があります。表現する力を高める作文などの学習を増やした授業を行って改善していきたいと考えています。

数学

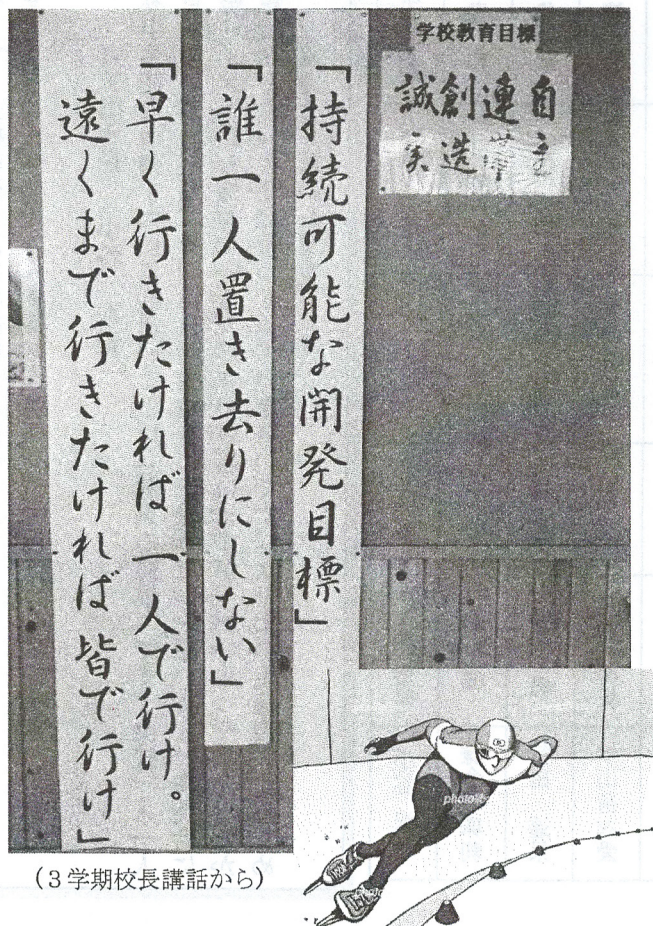
単に「計算や文章問題が解ける」というのではなく「与えられた資料を的確に読み取り、判断して数学的な表現で説明する」という「深い学び」ができている生徒が多いことが分かりました。ただ、初めて解くような問題には、抵抗感があるようです。授業や家庭学習で、色々な問題に取り組む必要があると考えています。

英語

聞き取り問題では、全ての問題で全国より平均正答率が上まりました。課題は「書く力」です。英作文の練習を多く取り入れた学習・授業を進めていくよう考えています。

これらの分析結果を受けとめ、更なる学力向上を目指し、生徒一人ひとりが自ら進んで学習していく力を育てたいと考えています。

また、学習状況調査では、朝食や起床・就寝など規則正しい生活が送れていること、本や新聞などに多く触れていること、地域の行事などに参加することの数値が全国平均を上まわっていました。また自分たちの地域(原村)をより良くしていきたい、活性化させたい、という思いの生徒が多いことが分かりました。これは、総合的な学習として「原村学」を中心に活動してきた成果であると考えます。一方で課題として、自分に自信がもてなくなっている、活動に意欲がもてないという生徒が全国平均を上まわっていました。「自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する」「自分の考えが上手に伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表する」という学習に力を入れ、「表現する力」「発信する力」が高まるような取り組みを実践していきたいと考えています。ご理解、ご協力のほど、宜しくお願いいたします。



(3学期校長講話から)